



開物成務

おへそのひみつ～2年生・学活の時間～

2年生が、おへその働きから、生命誕生について学びました。学級活動「おへそのひみつ」です。授業には養護教諭の太田先生にも入っていただき、おなかの中に赤ちゃんがいるおかあさんの気持ちを考えたり、おへその働きについて考えたりしました。子ども達の感想の一部を紹介します。

「おかあさんは赤ちゃんのためにいろいろと考えていたことがわかりました」
「あかあさんとおへそでつながっていたことがわかりました」「大切にしてくれていたことがわかりました」「おへそがいのちをつなぐなんてびっくりしました」「生きているのは、とても小さいころからおかあさんのおかげだとわかってすごいと思いました」

また、子どもたちが感想を持ち帰りましたが、保護者の方からもすてきなコメントをいただきました。その一部を紹介します。

「おなかの中で動くと、とても幸せな気持ちになったことを思い出しました」
「命のつながりを子どもと一緒に話しました」「へその緒を出して、おなかの中にいた時の様子を話しました」「もうおへそはつながっていないけれど、たくさんぎゅっとしたいねと話しました。スキンシップは大切ですね」などなど
親子の絆や家族の愛情の大切さ、そして命の大切さを親子で感じる事ができた授業となりました。



♡心温まるお話をいただきました♡

先日、保護者の方から、心温まるお話をいただきました。下級生が怪我をして困っていた時に、上級生の子が、いろいろお世話をして、助けてあげたというお話です。それを聞いた保護者の方がそのやさしさに感激してお知らせいただいたものです。「いたわりあって生きる子」を目指して教育活動を行っていますが、子どもたちのすばらしさをあらためて感じ、うれしく思います。